

☆創立53周年記念式典社長挨拶骨子☆

創立53周年おめでとうございます。

連休の中日にもかかわらず多数ご列席賜りありがとうございます。また、今年もたくさんの方を表彰できることとなりました。返す返すお礼申し上げます。



代表取締役社長 吉田治伸

さて、今回も笑顔のオープニングで始まりました。皆の協力もあり今回は328人の笑顔を見ることが出来ました。この企画にして3回目ですが、オープニングの笑顔を見る度に支店長時代も専務時代も、社長になってからも社員の皆さんやお客様からお叱りばかりいただいた事を思い出し涙がでそうになります。皆様の笑顔こそが私の「もっと良い会社にするぞ」の原動力です。どうもありがとうございます。

今回もたくさんの方を表彰できることになりました。

この表彰式には会社の「ありがとう」がいっぱいつまっています。

永年勤続表彰は、労働環境が厳しい当社で5年、10年と働いてくれてありがとう。

CS賞、特別賞は、なかなかお給料を上げてあげられないけど、あなた方のおかげで会社は評価されているのだよという部門長からのありがとう。

コニーちゃんポケットカード賞は、社内報を通じて皆に元気を発信してくれてありがとう。

QCサークル発表は、こんなに仕事やお客様のことが好きな社員がいるんだとみんなに自慢できる事で、数年前までこんな事できる会社になれるとは思っていませんでした。

本当にうれしいことです。

さて、昨今の経済状況も皆さんにお伝えしなければなりません。

アメリカ発の世界同時不況による、株安、円高はとどまることを知らず、100年に1度の暴風雨とも言われています。当社の多くは、年契約ですので、今のところ大きな影響はでていませんが、中部地方の景気をリードしてきたトヨタさんは、下請け会社含めれば、すでに数

千人の派遣労働者の解雇を致しました。バブル崩壊後、外需拡大と各企業の余力カットで乗り切ってきた各企業にはもはや無駄な部分はなく、未曾有の不景気は避けられそうもありません。

おそろしい状況ですが、乗り切る方法が一つだけあると思っています。

それはすごく簡単ですが難しいことです。

それは皆さんが「**その気**」になるということです。

たとえば、皆さん町のレストラン、不景気になったらどんな店からつぶれていきますか？
つぶれるのは一番不人気の店からですよ。人気店は一番最後。我々も最後の店になれば良いのです。

形のないサービスを売り物にしている当社にとって1番になる方法は案外身近なところにあります。

それは、クレドにまとめた「**感動、信頼、ありがとう**」であり、行動指針、そして隠れクレドの「**笑顔、挨拶、報連相、身だしなみ**」の実践であります。

そんなこと出来っこないと古参社員に言われながら、そんな社員が増えてきたら、当社の売上は13年間で33億から50億へ、社員数は700人から1200人と拡大してまいりました。同業者の多くが売上を落とすなか、すばらしい成果であると誇っても良いのではないのでしょうか？

もっともっと感動を創造し、

もっともっと信頼を構築し、

もっともっとありがとうを頂戴したとき

当社は地域NO. 1の会社になり、不景気を切り拓いていることだろうと思います。

そのためには、皆様方の絶大なご支援をお願いいたします。



P. S.

来年は2000人笑顔のオープニングと発表しきれないほどのQCをやって欲しいなあ。